

平成 30 年 7 月行方市教育委員会定例会

○開催日時 平成 30 年 7 月 25 日（水） 午前 9 時 00 分～午前 11 時 33 分

○開催場所 行方市役所 北浦庁舎 2 階 第 2 会議室

○出席委員

教育長	正木 邦夫
教育長職務代理者	石崎 光春
委員	菅谷 千明
委員	邊田 益男
委員	宮内 淑人
委員	滝 恵美子

○事務局出席者

教育部長	濱野 治
学校教育課長	平山 寛児
生涯学習課長	木下 健
生涯学習課スポーツ推進室長	宮本 聡
学校教育課指導室長	武田 民弥
学校教育課課長補佐	野原 文雄

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

【日程第 2】

非公開 報告第 7 号 専決処分の報告について
行方市教育委員会職員の分限休職処分について

【日程第 3】

公開 議案第 33 号 平成 31 年度使用小学校及び中学校教科用図書採択について

【日程第 4】 教育委員会事務委任規則第 2 条各号以外の報告

公開	報告番号 1	行方市小中一貫教育推進協議会委員の委嘱について	(学校教育課)
非公開	報告番号 2	区域外就学児童生徒の認定について	(学校教育課)
非公開	報告番号 3	就学児童生徒の指定校変更について	(学校教育課)
非公開	報告番号 4	就学援助費支給児童生徒の認定について	(学校教育課)
非公開	報告番号 5	不登校児童生徒数について	(学校教育課)
公開	報告番号 6	教育委員会重点事業年間管理表について	(学校教育課) (生涯学習課) (スポーツ推進室)

公 開 報 告 番 号 7 その他

【日程第 5】 その他

(1) 次回定例会の開催について

○議 事 録

開 会

教育長から開会の宣言がありました。

【日程第 1】 議事録署名委員の指名

(教育長) 行方市教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により、議事録署名委員に滝委員を指名します。

【日程第 2】

≪非公開≫

報告第 7 号 専決処分の報告について

行方市教育委員会職員の分限休職処分について

(事務局) 報告朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

※報告第 7 号については、承認されました。

【日程第 3】

≪公 開≫

議案第 33 号 平成 31 年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について

(事務局) 議案朗読

(学校教育課長) 資料に基づき、議案説明

○主な質疑・意見等

発 言 者	発 言 内 容
邊田委員 正木教育長	中学校の道徳教科書の選定理由について伺いたい。 学習指導要領の目的を達成するために十分な内容になっていて、考え議論する手立てが示されており、子ども達が考えを深めることができる内容となっている。子ども達の関心意欲を高め、具体的な学習活動を進めるための工夫がなされている。分量が適切でありコンパクトにまとめられており、議論する時間も十分確保できバランスが良い。表記表現が適切である。B5版で扱いやすい。以上の点から高い評価を得たことが選定理由となる。
滝委員	英語の教科書について、会話重視の教科書が選定された時期もあった。今回採択された英語の教科書は読み物の分量が多く難しい。教科書の参考資料の読み物まですべて取り組む必要はないといったところを、現場

正木教育長	の先生たちに指導してもらえればよいかと思う。 4観点「聞く、話す、読む、書く」がバランスよく取り入れられていて、総合的な評価として公正で、地域の子どもの実態にあった採択だと思う。
滝委員	子ども達にあった使い方をしていただければと思う。現場の先生からも補助の読み物教材の内容が多すぎて困るとの意見もあった。
邊田委員	どこをやる、やらないは個人の先生で判断するのは難しい。市としても指針を示す必要があると思う。
正木教育長	すべての教科についてそうであるが、特に行方市は英語教育・国際交流に力を入れている。ALTを全校配置し、すべての小中学校で姉妹校形式の流れの中でオーストラリアとの交流を図っている。英語で会話できる子ども達を9年間で育てていくという市としての計画・狙いもあるので、教科書も内容消化ではなく、市として指導の仕方も統一する形で指導していきたい。
邊田委員	小学校の英語の教科書はここにあるのか。
正木教育長	2020年度からになるので、今回は2019年度使用図書の採択なので入っていない。
滝委員	現在、小学校には教科書はないが、副読本のような教材があって1年間のカリキュラムが立てられている。3年生から6年生までDVDや映像教材も文科省から出ている。教科書と同じようなものが何年も前から配られていて、見ていただくと進んでいてびっくりされると思う。
菅谷委員	道徳を教えるという形から、自ら考える機会を重要視する方向が熱心に議論されていることは良いことだ。道徳は学校ばかりに期待してはいけないもので、育つ環境で身に付けていくものである。 道徳は英語教育と似たところがあり、使う機会をいかに用意できるかということが大事ではないか。
正木教育長	道徳は社会科が一番近いと思う。人間としての生き方を導く教科ではないかと思う。教科化され、評価の対象とされることであり、ある程度の基準を設けて子ども達の考え方を評価するとうことである。 また、英語についても、グローバル化する社会の中で、話せるようになるということが人生を左右する大きな部分でもある。9年間の中で育んでいくことに市としてしっかり取り組んでいきたい。

※議案第33号については、原案どおり可決されました。

【日程第4】 教育委員会事務委任規則第2条各号以外の報告

《公 開》

報告番号1 行方市小中一貫教育推進協議会委員の委嘱について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号 2 区域外就学児童生徒の認定について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号 3 就学児童生徒の指定校変更について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号 4 就学援助費支給児童生徒の認定について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明

《非公開》

報告番号 5 不登校児童生徒数について

(指導室長) 資料に基づき、報告説明

《公 開》

報告番号 6 教育委員会重点事業年間管理表について

(学校教育課長) 資料に基づき、報告説明。

(生涯学習課長) 資料に基づき、報告説明。

(スポーツ推進室長) 資料に基づき、報告説明。

《公 開》

報告番号 7 その他

【日程第 5】 その他

(事務局) 次回定例会の日程案について、事務局より報告。

(教育長) 事務局から報告のあった次回定例会について、8月27日に開催することとします。

閉 会

教育長から閉会宣言がなされました。